



# 琉球大学

University of the Ryukyus

Title	編集後記
Author(s)	島袋, 純; 中村, 任子
Citation	地域自治組織の現状と課題 - 調べてみて、こんなに独特 いろいろ創意工夫、沖縄の自治会 -: 141-142
Issue Date	2010-02-05
URL	<a href="http://ir.lib.u-ryukyu.ac.jp/handle/123456789/25776">http://ir.lib.u-ryukyu.ac.jp/handle/123456789/25776</a>
Rights	

琉球大学学術リポジトリ  
University of the Ryukyus Repository



琉球大学学術リポジトリ  
University of the Ryukyus Repository



## 編集後記

自治講座の開催と報告書の作成は、琉球大学国際沖縄研究所の立ち上げと社会的な使命を広く認知していただくことを念頭に、研究所の一般市民参加型の最初の取り組みとして企画されたものである。市民が話し合い学習と学び合いのプロセスの中で、講座を企画し、内容を決めていき、個別具体的な調査研究の課題を決め、さらには実際に地域課題に対する調査に出向きさらに研究成果を調査報告で残すという企画はそう簡単に実現できるものではない。地域課題の解決に向けて主体的に考え実践していく市民の育成にはこのような講座が必要であり、それを提供するのには地域の大学の重要な使命である。

本講座は、ひとえに学内外の多く自治研究者、さらには地方自治や地域再生の実践的な活躍をされている方々の無償の協力があって成り立った。個人名は省力させていただくがご報告いただいた皆様また、調査協力いただいた自治会長等の実践者の方々には、ほんとうに厚く御礼申しあげたい。沖縄自治研究会のメンバーの方々には多くのご参加をいただき、調査研究の深まりと広がり貢献していただいた。深く感謝申し上げたい。

講座の開催につき、ご後援いただいた沖縄県、沖縄県市長会、市議会議長会、町村会、町村議会議長会には感謝申し上げるとともに今後の活動に対するご理解とご協力もあわせてお願いしたい。

また、琉球大学国際沖縄研究所の所長をはじめとするスタッフの方々、また、研究所のサポートにあたる琉球大学学術国際部研究協力課においては、当該講座の運営及び報告書の発行に多大なご支援をいただきことを感謝を持って記しておきたい。

この報告書の完成は、校正に迅速に対応してくださった報告者の方々とその連絡調整や運用の事務を一人で頑張った中村任子の努力によるものである。中村さんのはたらきには特別に拍手喝さいしてあげたい。しかしながら最後に、報告書のミスや至らぬ点は、すべて編集責任者の島袋純が責を負うものであること明示しておき、また前もって謝罪させていただきたい。

琉球大学国際沖縄研究所 現代沖縄研究部門長  
(教育学部政治学教授兼任) 島袋純

2010年1月20日 琉球大学文系総合研究棟702にて

ズバリ、本報告書は、18名の報告者（調査員）の「なぜなぜ？知りたい、もっと調べてみたい！」という探究心の賜物だと思います。平成20年8月から始まった後期講座ですが、各報告者が調べてくる自治会の現状や課題の報告は、回を重ねるごとに内容の濃いものになっていきました。知っているようで知らない地域自治組織。私たちは、「自治会というものはそれぞれの歴史や習慣が異なり、独特で、組織の維持・発展等には色んな工夫が施されているんだ」ということに気が付きました。報告書のタイトルに～調べてみて、こんなに独特いろいろ創意工夫、沖縄の自治会～というサブタイトルをつけたのは、そういう意味を込めてです。・・・人間のさらなる探究心と、多くの市民の手にこの報告書が渡ることを願って、私の編集後記とさせていただきます。 中村任子

#### ◆後期講座の様子

